

# 学年レクリエーションをオンライン会議ツールで行う

## <期待される効果>

【児童・生徒】○画面上に児童・生徒の表情が大きく映し出されるため、相手の存在を身近に感じることができ、対面とは違った趣向のレクリエーションができる。

## <学習場面>

学年レクリエーション  
学年集会、学校行事など



## <機能・ツール>

【会議】

M365 : Teams 会議

Google : Google Meet

その他 : Zoom / Webex

## <モデル事例>

- 各学級毎にリモート参加し、電子黒板等に画面を拡大し、児童・生徒全員が見られるようにする。
- 司会グループは別室で行うとスムーズに進行ができる。
- アンケート機能を使った投票や、画面上で漫才や特技を披露するなどして楽しむ。

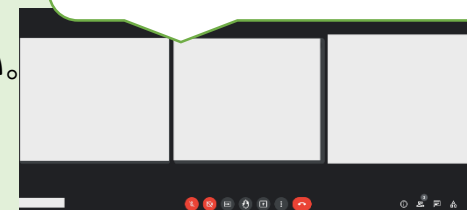
## <ポイント>

- 画面共有機能などを使って、動画などを使用すると更に盛り上がる。
- 児童・生徒は進行等に集中させるため、機器操作は教員が行うとよい。

## <注意点>

- インターネット回線が重くならないために、接続するPCは少ない方がよい。

各学級と司会グループ  
で繋ぐとよい



## <ハッシュタグ>

#オンライン会議 #発表 #協働学習 #特別活動 #中級